



2017年6月期(第2期)決算説明資料

August 9, 2017

いちごグリーンインフラ投資法人
Ichigo Green Infrastructure Investment Corporation

いちご投資顧問株式会社
Ichigo Investment Advisors Co., Ltd.

史上初の10か年長期業績予想を可能とする 長期安定収益のいちごグリーン



日本を世界一豊かに。
その未来へ心を尽くす
一期一会の「いちご」

いちごグループ

いちご心築

Q検索

一期一会
ICHIGO

一期一会
ICHIGO

いちご社員
三宅宏実 選手

目次

□ いちごグリーン(9282)の概要		
✓ いちごグリーンの社会的使命	6	
✓ 保有発電所概要	7	
✓ 全国に分散した発電所	8	
□ 2017年6月期 運用実績		
✓ 決算ハイライト	10	
✓ 決算内訳	11	
✓ 発電実績	12	
✓ 個別発電所の発電実績	13	
✓ 財務状況	14	
✓ 発電所取得による収益と分配金向上 (2017年7月)	15	
✓ 2018年6月期 業績予想	16	
✓ 2018年6月期 予想発電量	17	
□ 投資主価値の最大化に向けた取組み		
✓ オペレーターの保証による さらなる収益の安定性確保	19	
✓ 各発電所の気候や地形に対応した 設計による高効率発電	20	
✓ 高度技術に支えられたオペレーション	21	
✓ 史上初の10か年長期業績予想	22	
✓ 世界トップクラスの透明性を有する リアルタイム発電開示	23	
□ いちごグループの強みを活用した 成長戦略の実現		
✓ スポンサーであるいちご(東証一部 2337) について	25	
✓ いちごグリーンとスポンサーのシナジー	26	
✓ いちごメガソーラーの全国展開	27	
□ ポートフォリオの状況		
✓ 発電所一覧	29	
✓ 個別発電所の概要	30~36	
□ Appendix		
✓ 再生可能エネルギー固定価格買取制度 (FIT)とは	38	
✓ 投資主の状況(2017年6月30日時点)	39	
✓ 投資口価格の推移 (2016年12月1日~2017年8月7日)	40	
✓ 年間スケジュール	41	
✓ 投資法人概要	42	

いちごグリーン(9282)の概要

いちごグリーン[®]の社会的使命

わが国のグリーンエネルギー自給への貢献、「グリーンインフラ」という新たなアセットタイプの投資機会を提供する

■ IPOの概要

発行済投資口数	51,483口 (第三者割当含む)	出資総額	4,954百万円
発行価格	100,000円	新規上場日	2016年12月1日

■ いちごグリーン(9282)の特長

安定性と成長性	<ul style="list-style-type: none">・ FIT(固定価格買取制度)により売電価格が20年間固定された太陽光発電所に投資・ 堅固な発電所と統合監視等のオペレーションによる長期安定運用・ 発電所は北海道から沖縄まで全国各地に所在し、地域分散投資を実現・ オペレーターの保証による収益のさらなる安定性確保
いちごグループの強みを活用	<ul style="list-style-type: none">・ 発電所のオペレーターは、全国で32か所の発電所を開発、運営実績を有するいちごECOエナジー・ いちごグリーンの資産運用会社は、いちごオフィスリート(8975)、いちごホテルリート(3463)等の運用受託による豊富な運用実績
投資主価値の最大化	<ul style="list-style-type: none">・ 発電所の設備は減価償却の対象であるため、発電所の現金収入が減価償却後の会計上の利益を大きく超えていることから、現金収入を積極的に「利益超過分配金」として投資主に還元

保有発電所概要

2017年8月9日時点

保有発電所数	発電所取得価格合計	パネル出力合計
15	114億円	29.43MW
売電価格 (/kWh) (平均)	CO2削減量^(※1)	世帯数換算年間発電量^(※2)
38.7円	22,850トン	10,638世帯

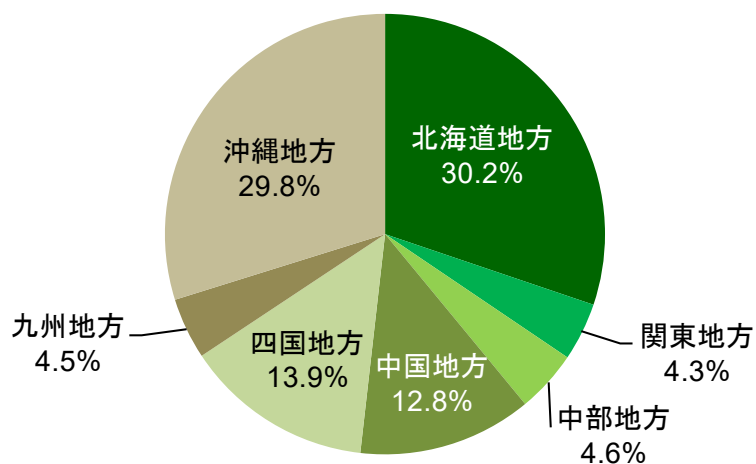
(※1) 各発電所の想定年間発電量を前提とした、化石燃料火力発電対比によるCO2削減量(年間)

(※2) 各発電所の想定年間発電量を前提とし、1世帯当たりの消費電力を月間271.2KWhとした場合の試算値(年間)

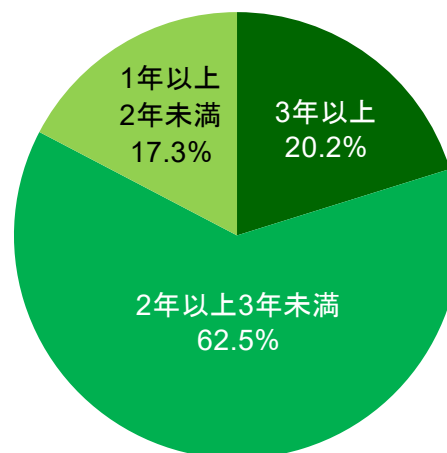
※ IPO時の保有発電所数は13発電所、2017年7月に2発電所取得(P.15参照)

※ 取得価格ベース

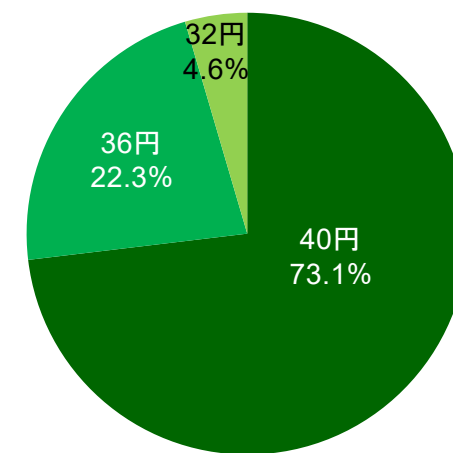
■ 地域別分散状況



■ 稼働年数別分散状況



■ 1kWh当たり売電価格(税別)



全国に分散した発電所

北海道から沖縄まで全国各地に所在



15発電所(約29MW)

2017年6月期 運用実績

決算ハイライト

	2017年6月期実績	説明
主な取組み	<ul style="list-style-type: none"> 2016年12月1日 新規上場 13発電所(総額100億円)の取得 借入および金利スワップの実行 史上初の10か年業績予想を発表 2発電所の追加取得決定 	<ul style="list-style-type: none"> 発行済投資口数 51,483口 全国に分散した発電所 期間10年の長期借入金と金利固定化による財務の安定性 太陽光発電の年間発電量の安定性と固定価格買取制度、さらにオペレーターの保証による収益の安定性から10か年業績予想を発表 LTV余力の活用による追加取得により2018年6月期から2026年6月期の1口当たり当期純利益は17.9%増加(加重平均)
1口当たり当期純利益	1,831円(※1)	<ul style="list-style-type: none"> 予想1,221円に対し+610円(+50.0%)
1口当たりFFO(※2) (現金収入)	8,610円	<ul style="list-style-type: none"> 売電収入を裏付けとした現金収入が分配金を大きく超えている
1口当たり分配金	4,278円	<ul style="list-style-type: none"> 予想3,660円に対し+618円(+16.9%)
総資産LTV	57.4%	<ul style="list-style-type: none"> 20年の固定価格買取制度による収益の安定性が信用力の源泉
平均借入金利	0.702%	<ul style="list-style-type: none"> 平均借入期間 9.0年

(※1) 期末時点の発行済投資口数ベース

(※2) 1口当たりFFO (Funds From Operations)

= (当期純利益 + 減価償却費 + 創立費償却費 + 投資口交付費償却 + 開業費償却 - 資産売却益 + 資産売却損 - 特別利益 + 特別損失) ÷ 期末時点発行済投資口数

(※3) 予想は2017年5月26日付発表

決算内訳

発電量の上ぶれを主要因とし利益分配金は55.2%増の1,738円(+618円)

(単位:百万円)

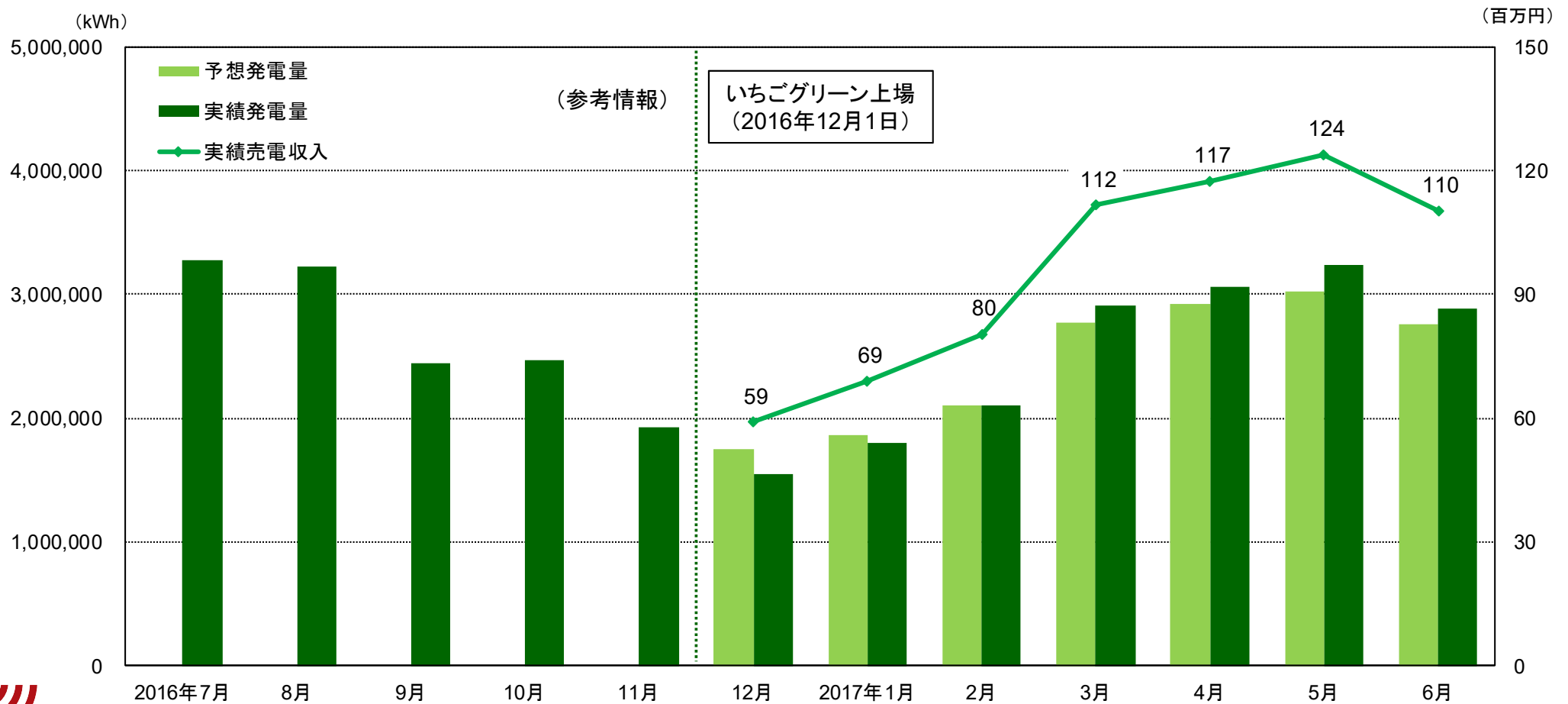
項目	2017年6月期予想 (運用期間7か月)	2017年6月期実績 (運用期間7か月)	予想比	達成率
営業収益	545	566	+21	103.9%
営業費用	418	407	△11	-
(うち減価償却費)	327	326	△1	-
営業利益	127	158	+31	124.7%
経常利益	65	97	+32	148.9%
当期純利益	62	94	+32	150.0%
一口当たり分配金	3,660円	4,278円	+618円	116.9%
(うち利益分配金)	1,120円	1,738円	+618円	155.2%
(うち利益超過分配金)	2,540円	2,540円	-	-
発電所数	13発電所	13発電所	-	-

※ 2017年6月期予想は、2017年5月26日付公表の数値

発電実績

- ポートフォリオ全体の発電量はP50ベースの予想比約+2%
- 1年決算とすることで季節変動による決算期単位の収益のぶれを回避

■ 発電量と売電収入の推移(13発電所)



※ 売電収入は、電力会社より発電事業者である賃借人が收受する収入

※ 相対的に予想、実績ともに、発電量は9~2月(秋冬期)および6月(梅雨)が低く、3~8月(初夏期)が高い傾向

個別発電所の発電実績

全国に分散したポートフォリオの構築が収益の安定化に寄与

発電所	予想発電量 (A) (kWh)	実績発電量 (B) (kWh)	増減 (B) - (A) (kWh)	売電収入 (千円)	営業収益 (千円)
いちご桐生奥沢ECO発電所	942,498	1,114,289	+171,791	43,624	36,329
いちご元紋別ECO発電所	909,370	883,470	△25,900	34,786	28,151
いちご室蘭八丁平ECO発電所	853,548	883,947	+30,399	34,956	28,939
いちご遠軽清川ECO発電所	723,286	681,012	△42,274	27,008	22,057
いちご伊予中山町出淵ECO発電所	801,458	826,594	+25,136	33,183	28,146
いちご中標津緑ヶ丘ECO発電所	1,397,559	1,400,915	+3,356	55,116	47,629
いちご安平遠浅ECO発電所	809,946	806,727	△3,219	32,319	27,050
いちご豊頃ECO発電所	800,475	811,757	+11,282	32,358	27,243
いちご名護二見ECO発電所	5,109,062	5,084,593	△24,469	201,775	173,505
いちご遠軽東町ECO発電所	788,943	712,876	△76,067	28,097	23,714
いちご高松国分寺町新居ECO発電所	1,780,158	1,856,683	+76,525	66,727	61,415
いちご都城安久町ECO発電所	992,300	1,042,908	+50,608	36,742	29,569
いちご豊川御津町佐脇浜ECO発電所	1,290,695	1,426,625	+135,930	45,400	32,871
合計	17,199,300	17,532,400	+333,100	672,099	566,623

※営業収益＝売電収入－発電所の運営費用

財務状況

- 長期借入金はすべて金利スワップにて金利を固定化
- 短期借入金は消費税の還付金により返済予定

■ 借入金の内訳

(2017年8月9日時点)

借入金	借入先	借入残高 (百万円)	借入金利 (%)	金利 種別	借入日	返済期日	借入期間
消費税ローンⅠ (※1)	みずほ銀行、三井住友銀行	760	0.230	変動	2016年12月1日	2017年11月30日	1年
タームローンⅠ	みずほ銀行、三井住友銀行	6,098	0.760 (※2)	固定	2016年12月1日	2026年11月30日	10年
タームローンⅡ	みずほ銀行	475	0.815 (※2)	固定	2017年7月3日	2027年6月30日	10年
タームローンⅢ	山口銀行	1,000	0.815 (※2)	固定	2017年7月3日	2027年6月30日	10年
合計		8,333	平均 0.721%(※3)				

(※1) 消費税ローンとは、発電所の取得に関連して支払う消費税、地方消費税の還付金を受領した際に、当該還付金相当額をもって返済することとされている借入金

(※2) 金利スワップ契約の締結により、返済期日まで実質的に固定化された金利を記載

(※3) 平均金利は加重平均による数値の小数第4位を四捨五入して記載

■ 期末LTV(想定)の推移

2017年 6月期(実績)	2018年 6月期	2019年 6月期	2020年 6月期	2021年 6月期	2022年 6月期	2023年 6月期	2024年 6月期	2025年 6月期	2026年 6月期
57.4%	58.6%	58.2%	57.8%	57.1%	56.5%	55.6%	54.7%	53.7%	52.4%

発電所取得による収益と分配金向上(2017年7月)

- いちごグリーン初の中国地方所在の発電所取得により、ポートフォリオのさらなる分散を実現
 - ✓ いちご山口秋穂西ECO発電所(山口県)
 - － パネル出力:1.24MW、売電価格:40円/kWh
 - ✓ いちご山口佐山ECO発電所(山口県)
 - － パネル出力:2.35MW、売電価格:36円/kWh

- 借入金および余剰資金を活用した取得により1口当たり純利益の増加を図る
 - ✓ 10か年の長期業績予想を上方修正
 - － 1口当たり予想当期純利益:2,840円→3,348円(+17.9%、加重平均)
 - － 1口当たり予想分配金(利益超過分配金含む):7,256円→7,573円(+4.4%、加重平均)



いちご山口秋穂西ECO発電所(1.24MW)



いちご山口佐山ECO発電所(2.35MW)

2018年6月期 業績予想

発電所2件の追加取得により当期純利益は大きく成長(+24.8%)

(単位:百万円)

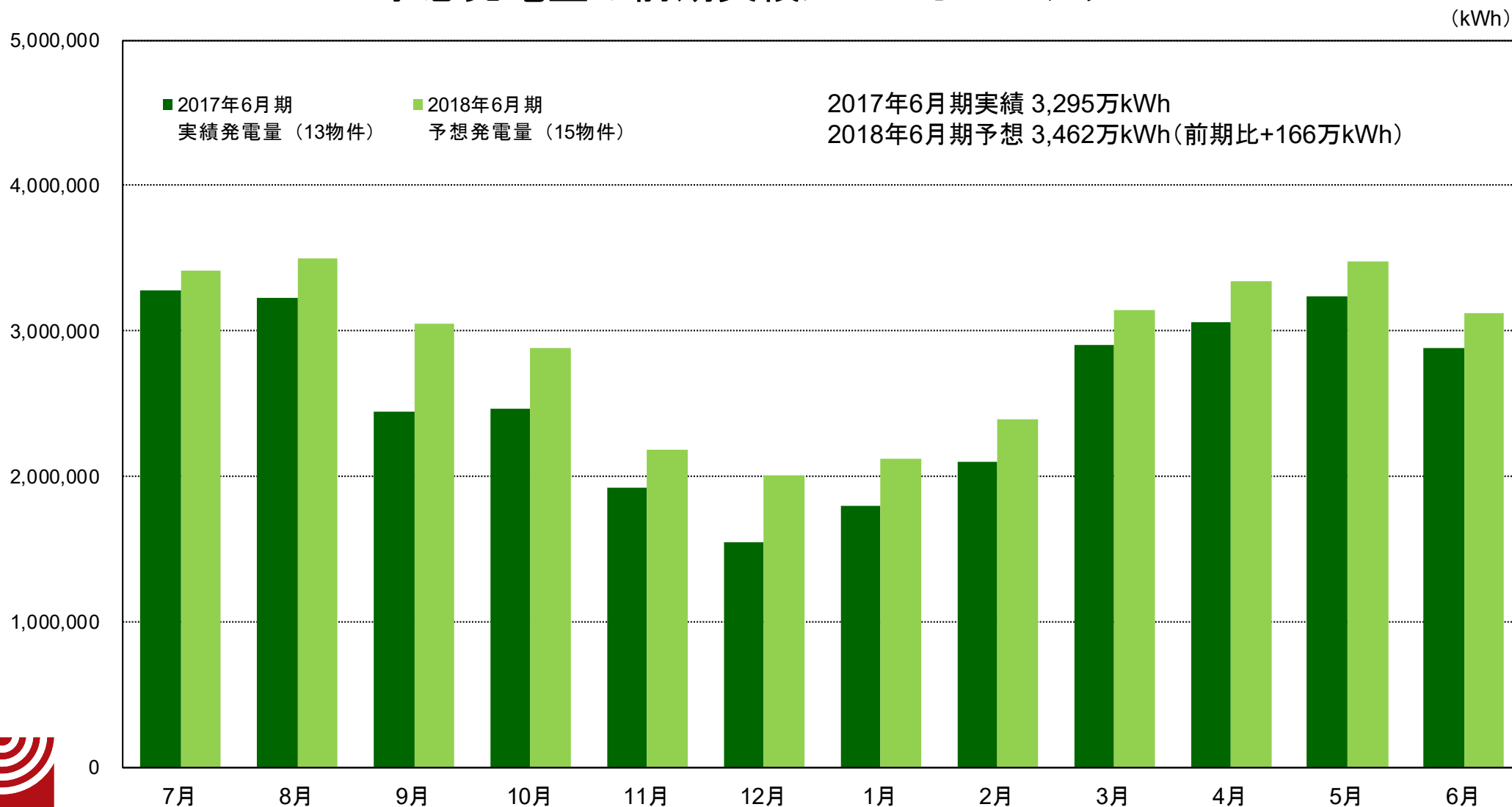
項目	2017年6月期実績 (運用期間7か月)	2018年6月期予想 (A) (運用期間12か月)	2018年6月期予想 (B) (運用期間12か月)	増減(B)-(A)	増減率
営業収益	566	963	1,095	+132	+13.7%
営業費用	407	747	832	+85	+11.4%
(うち減価償却費)	326	562	635	+73	+13.0%
営業利益	158	216	262	+46	+21.3%
経常利益	97	118	147	+29	+24.6%
当期純利益	94	117	146	+29	+24.8%
一口当たり分配金	4,278円	6,630円	7,180円	+550円	+8.3%
(うち利益分配金)	1,738円	2,270円	2,820円	+550円	+24.2%
(うち利益超過分配金)	2,540円	4,360円	4,360円	0	-
発電所数	13発電所	13発電所	15発電所	+2発電所	-

(A): 2017年5月26日付発表の「10か年の運用状況および分配金の予想の修正のお知らせ」の2018年6月期の予想の数値

(B): 2017年6月28日付発表の「10か年の運用状況および分配金の予想の修正のお知らせ」の2018年6月期の予想の数値

2018年6月期 予想発電量

- 2018年6月期は7月3日より15発電所にて運用をスタート
- P50ベースの予想発電量は前期実績比166万kWhアップ



投資主価値の最大化に向けた取組み

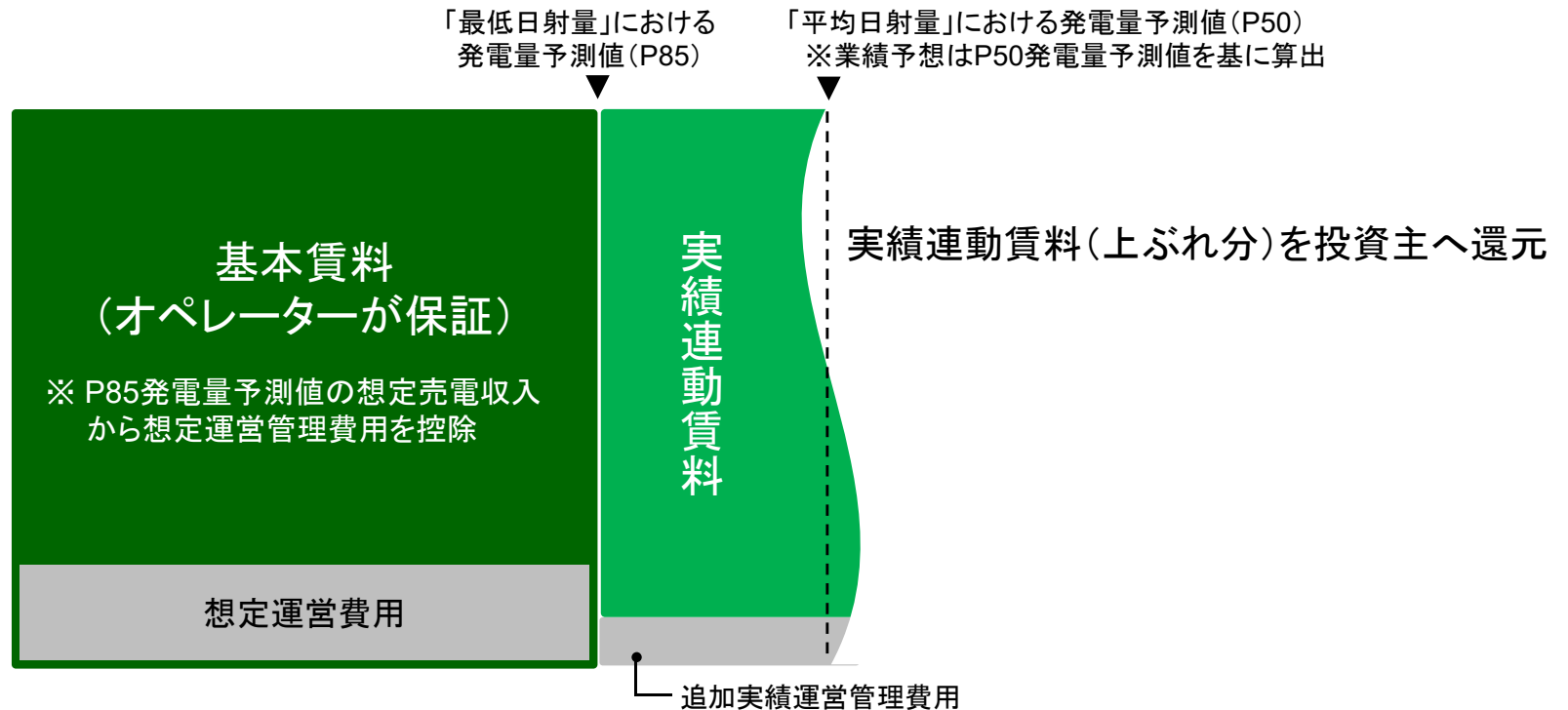
オペレーターの保証による収益のさらなる安定性確保

FIT(固定価格買取制度)を裏付けとした「安定利回り商品」

- ✓ 売電収入から事業運営費用を控除した全額が投資法人の収入
- ✓ 発電実績の上振れ分を投資主への還元原資に充当出来るスキーム
 - 最低保証日射量で計算される投資法人の売電収入(基本賃料)をオペレーターが保証
 - 各発電所は、火災保険、地震保険、利益保険、損害賠償保険を付保

※ 地震保険の付保は、第三者による調査の結果、一定程度の被害が想定される発電所に限る

■ オペレーターの賃料保証について



各発電所の気候や地形に対応した設計による高効率発電

□ きめ細かい個別設計により発電効率をアップ

- ✓ 積雪対応(北海道)：架台を高く設置、パネル角度を30度に設定(通常平地10度)
- ✓ 強風対応(香川県)：土地の形状にあわせて数種類の架台を設置
- ✓ 台風対応(沖縄県)：綿密な荷重計算により設置場所に応じ架台を強化(最大で風速60Mの強風に耐えられる設計)



いちご遠軽東町ECO発電所
(北海道紋別郡)



いちご高松国分寺町新居ECO発電所
(香川県高松市)



いちご名護二見ECO発電所
(沖縄県名護市)

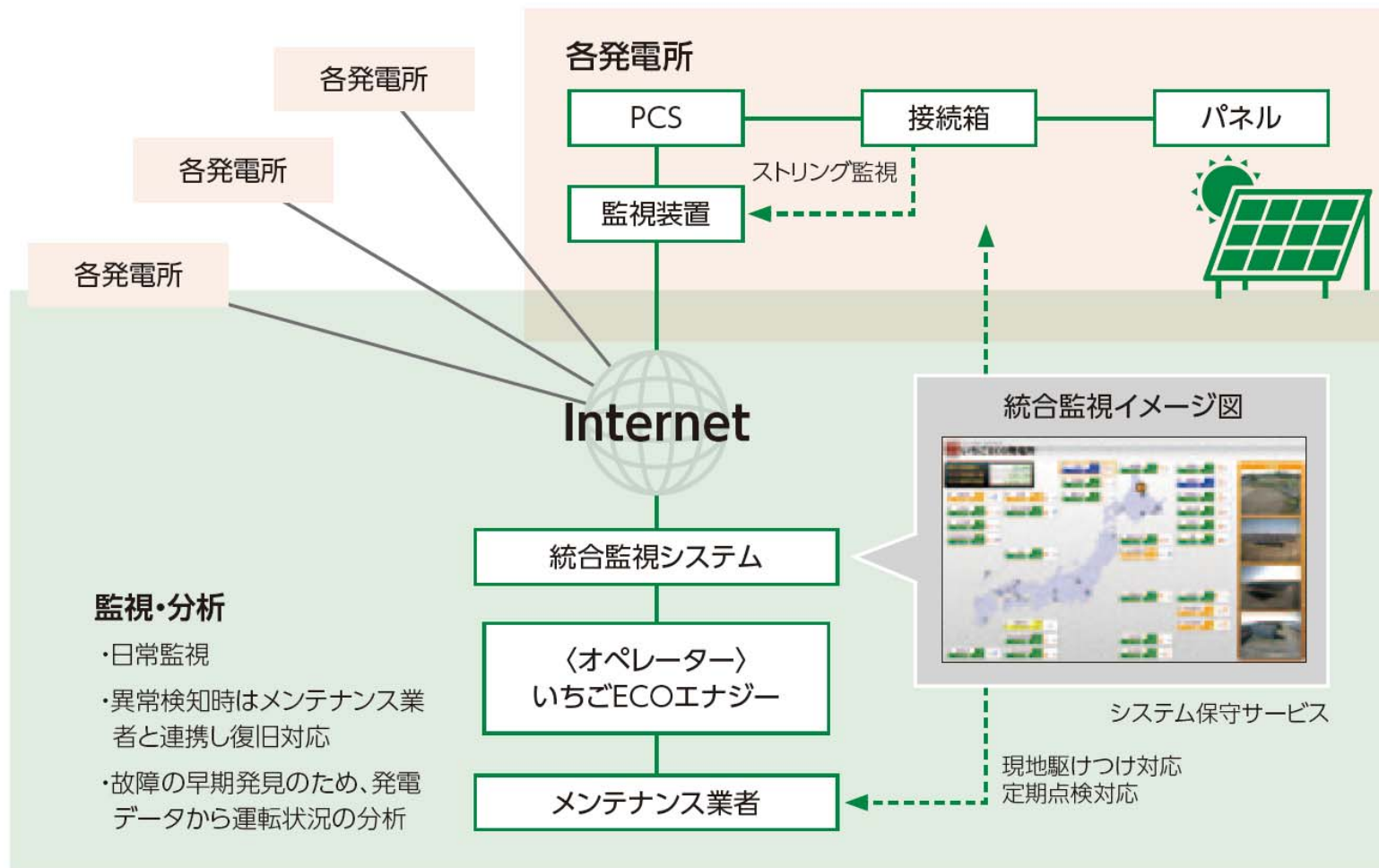
□ 発電所の高い信頼性を評する「総合認証」の取得

- ✓ いちご桐生奥沢ECO発電所において、国際的な第三者検査機関である、
テュフラインランドジャパンの総合認証取得(国内第2号)
- ✓ 発電所の現地評価から、施工段階、運用開始までの全体を検査

高度技術に支えられたオペレーション

統合監視システムにより、リアルタイムで発電所の稼働状況をチェックし、故障および劣化の早期発見を実現し、発電ロスを最小化

- ✓ 太陽光パネルを列ごとに管理するistring監視システムを導入

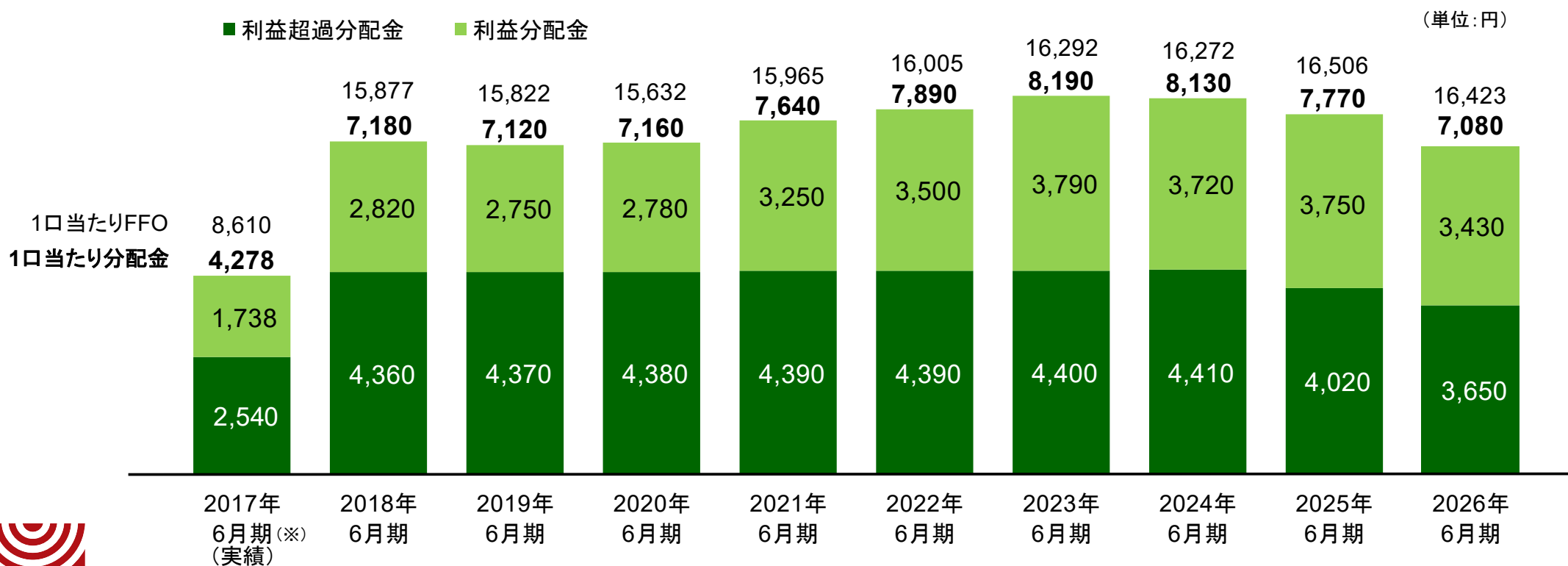


史上初の10か年長期業績予想

長期にわたる業績予想を可能とする安定的な運用

- ✓ 固定価格買取制度(FIT)により売電価格と期間が確定
- ✓ オペレーターによる賃料保証制度
- ✓ 会計上の利益とキャッシュフローとの差異から生じる現金を積極的に投資主へ還元

10か年長期分配金とFFO予想(2017年6月28日修正)



(※) 2017年6月期の運用開始日は、資産取得日である2016年12月1日であり、実質的な運用期間は7か月間

世界トップクラスの透明性を有するリアルタイム発電開示

個々の発電所の発電量、CO2削減量、現地の様子をリアルタイムでHP公開

発電所

いちご名護二見ECO発電所

> ページを印刷する



本発電所は、沖縄県北部「山原（やんばる）」と呼ばれる自然豊かな地域である名護市二見に建設されております。事業用地を、名護市より借り受けています。使用パネル枚数は、32,144枚、パネル出力は約8.44MWであり、一般家庭約2,750世帯分の消費電力を賄うことが出来るメガソーラーです。



WEBカメラによる発電所の様子



Investment in
Japan's Green Infrastructure

いちごグリーンインフラ投資法人（証券コード 9282）は、今後さらなる拡大が期待される「グリーンインフラ」という新たなアセットタイプへの投資機会を提供し、長期にわたる安定性と成長性の両面を追求した運用を通じて投資主価値の最大化を目指します。グリーンインフラに特化した本投資法人の成長は、わが国の投資市場の発展に貢献するとともに、随時により安全性にすぐれたわが国のグリーンエネルギー市場に参画するものと考えています。

リリース
2017.7.13 [ESG](#) 管理会社に於ける役員人事のお知らせ

リアルタイム発電量
本日のグリーン発電量
097598 kWh

<p>取得時のリリース</p> <p>2016年12月01日 国内インフラ資産（太陽光発電所）の取得完了のお知らせ</p> <p>PDF(919.6KB)</p>	<p>今日の天気</p> <p>現地の様子をWEBカメラでご覧いただけます。 Click Here</p>	<p>本日のECO発電量</p> <p>028430 kWh</p> <p>本日のCO2削減量</p> <p>048763 kg-CO2</p>
---	---	--

【いちごグリーンHP】
www.ichigo-green.co.jp

いちごグループの強みを活用した成長戦略の実現

スポンサーであるいちご(東証一部 2337)について


アセットマネジメント、心築(しんちく)、クリーンエネルギーを中核事業とする

- ✓ 当投資法人の他、いちごオフィスリート(8975)およびいちごホテルリート(3463)をスポンサーとしてサポート
- ✓ 不動産・建築技術を活かした、心を込めて既存不動産に新しい価値を創造する「心築」機能が強み
- ✓ 環境負荷軽減やスポーツ支援(ウエイトリフティング、ライフル射撃、陸上)等のCSR活動も積極的に推進

■ グループ会社

いちご株式会社
(東証一部:2337)

一期一会の「いちご」



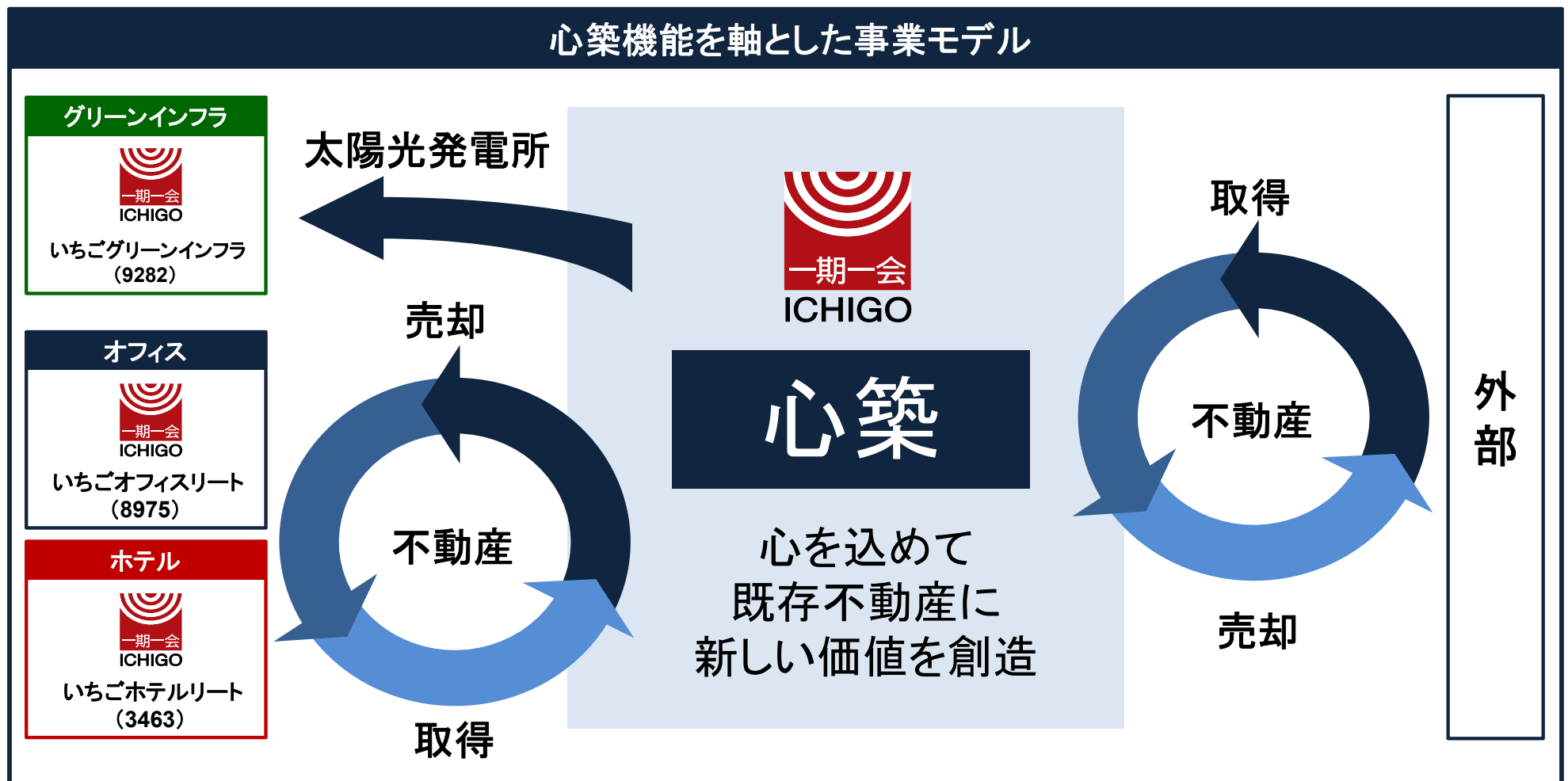
商号の「いちご」は、千利休が説いた茶人の心構えである「一期一会」に由来しております。私たちは、一期一会の「人との出会いを大切に」という精神を理念とし、各ステークホルダーの方々と強固な信頼関係を築くことを目指しております。



いちご投資顧問株式会社	J-REIT「いちごオフィスリート(8975)」および「いちごホテルリート(3463)」に加え、「いちごグリーンインフラ(9282)」等のアセットマネジメント事業
いちご地所株式会社	心を込めて既存不動産に新しい価値を創造する不動産心築(しんちく)事業
いちごグローバルキャピタル株式会社	クロスボーダーM&A支援等
いちごECOエナジー株式会社	不動産の新たな有効活用としての、メガソーラー(大規模太陽光発電)事業を主軸としたクリーンエネルギー事業
いちごオーナーズ株式会社	「顧客ファースト」不動産オーナーサービス事業
いちご不動産サービス福岡株式会社	九州地区における不動産事業(賃貸、管理および売買等)
いちごマルシェ株式会社	千葉県に位置する松戸市公設地方卸売市場南部市場(松戸南部市場)のプロパティマネジメント事業(地方卸売市場運営事業)
株式会社宮交シティ	宮崎県初の大型ショッピングセンター「宮交シティ」のプロパティマネジメント事業(地方ショッピングセンター運営事業)

いちごグリーンとスポンサーのシナジー

- クリーンエネルギー事業を営むいちごグループによる継続的な発電所の供給が可能
- いちごECOエナジーの開発と運営実績に裏付けされた高度技術によるオペレーション
- 資産運用の豊富な実績を有するいちご投資顧問の専門知識やノウハウを活用



いちごメガソーラーの全国展開

2017年8月9日時点

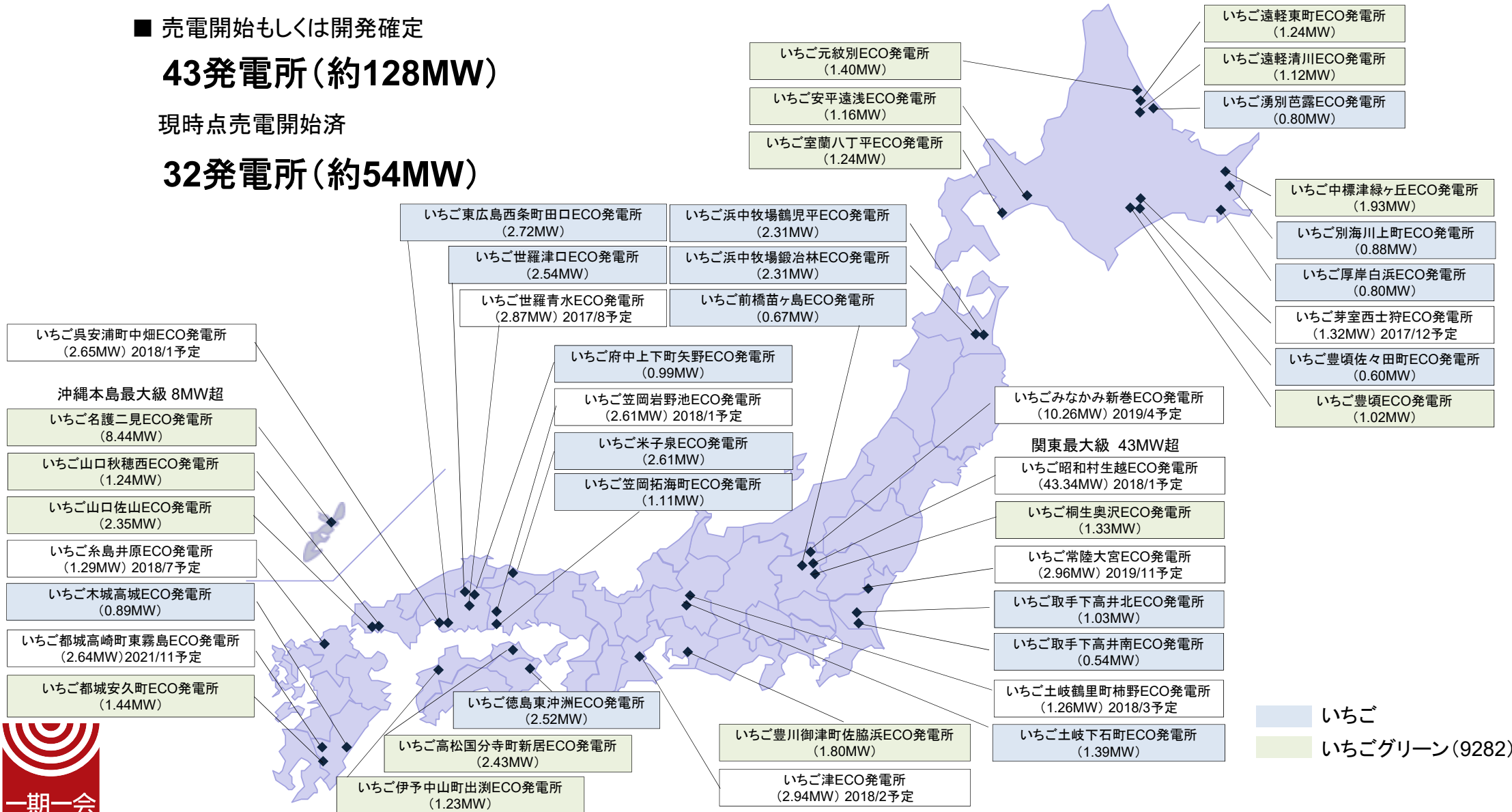
地域経済振興と環境に優しいメガソーラー事業により地域活性化

■ 売電開始もしくは開発確定

43発電所(約128MW)

現時点売電開始済

32発電所(約54MW)



■ いちご
■ いちごグリーン(9282)



ポートフォリオの状況

発電所一覧

2017年8月9日時点

発電施設番号	発電所	所在地	期末帳簿価格 (百万円)	期末評価額 (百万円)	パネル出力 (MW)	売電価格 (円 / kWh)	投資比率 (%)
E-01	いちご桐生奥沢ECO発電所	群馬県桐生市	483	508	1.33	40	4.25
E-02	いちご元紋別ECO発電所	北海道紋別市	490	513	1.40	40	4.31
E-03	いちご室蘭八丁平ECO発電所	北海道室蘭市	462	486	1.24	40	4.06
E-04	いちご遠軽清川ECO発電所	北海道紋別郡遠軽町	395	400	1.12	40	3.47
E-05	いちご伊予中山町出淵ECO発電所	愛媛県伊予市	467	494	1.23	40	4.11
E-06	いちご中標津緑ヶ丘ECO発電所	北海道標津郡中標津町	760	764	1.93	40	6.68
E-07	いちご安平遠浅ECO発電所	北海道勇払郡安平町	437	450	1.16	40	3.84
E-08	いちご豊頃ECO発電所	北海道中川郡豊頃町	430	449	1.02	40	3.78
E-09	いちご名護二見ECO発電所	沖縄県名護市	3,368	3,688	8.44	40	29.62
E-10	いちご遠軽東町ECO発電所	北海道紋別郡遠軽町	460	466	1.24	40	4.05
E-11	いちご高松国分寺町新居ECO発電所	香川県高松市	1,111	1,136	2.43	36	9.77
E-12	いちご都城安久町ECO発電所	宮崎県都城市	513	545	1.44	36	4.51
E-13	いちご豊川御津町佐脇浜ECO発電所	愛知県豊川市	519	499	1.80	32	4.56
合計13発電所(2017年6月期末時点)			9,901	10,400	25.78	38.9	87.08
E-14	いちご山口秋穂西ECO発電所	山口県山口市	544	553	1.24	40	4.78
E-15	いちご山口佐山ECO発電所	山口県山口市	925	917	2.35	36	8.14
合計15発電所(2017年8月9日時点)			11,370	11,870	29.43	38.7	100.00

※「期末帳簿価格」のE-14、15は、取得価格(諸費用を含まない)を記載

※「期末評価額」は、E-01~13は2017年6月30日、E-14、15は2017年5月31日を価格時点とするPwCサステナビリティ合同会社より取得したバリュエーションレポートに記載されたレンジによる評価額の中間値

※「パネル出力」は、各発電所に使用されている太陽光パネル1枚当たりの定格出力(太陽光パネルの仕様における最大出力)をパネル総数で乗じて算出

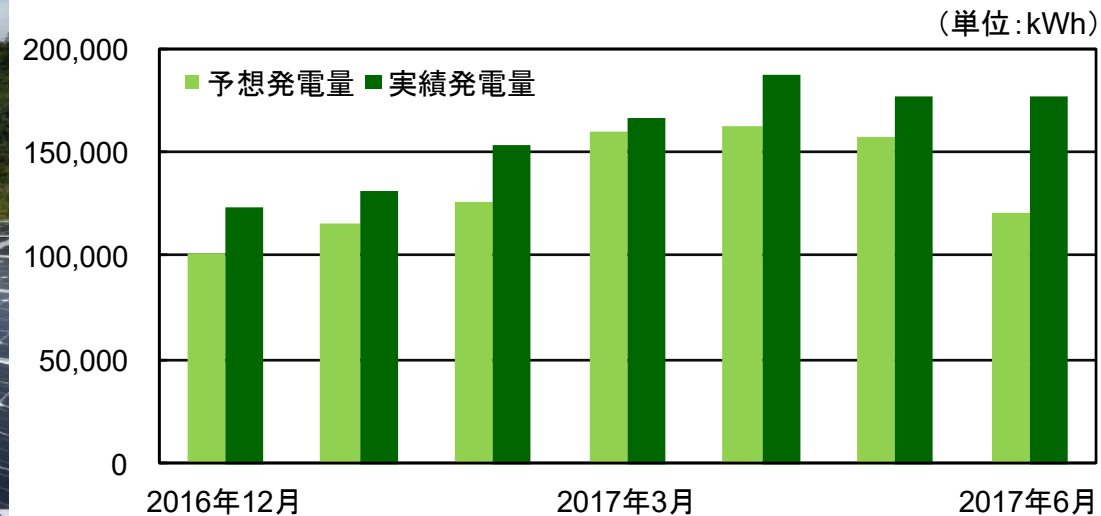
※「売電価格」は、固定価格買取制度のもとに決定した、電気事業者の買い取り価格

※「投資比率」は、期末帳簿価格ベース

個別発電所の概要

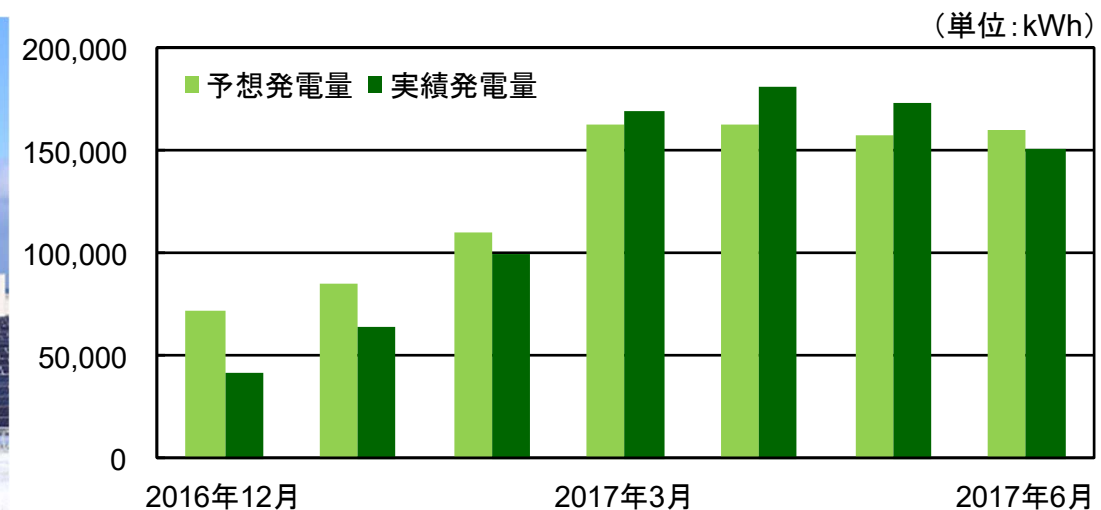
■ E-01 いちご桐生奥沢ECO発電所

所在地	群馬県桐生市 新里町奥沢字日光
土地面積	27,588.00㎡
運転開始日	2013年9月30日
パネル出力	約1.33MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2033年9月29日
売電先	東京電力エナジー パートナー(株)



■ E-02 いちご元紋別ECO発電所

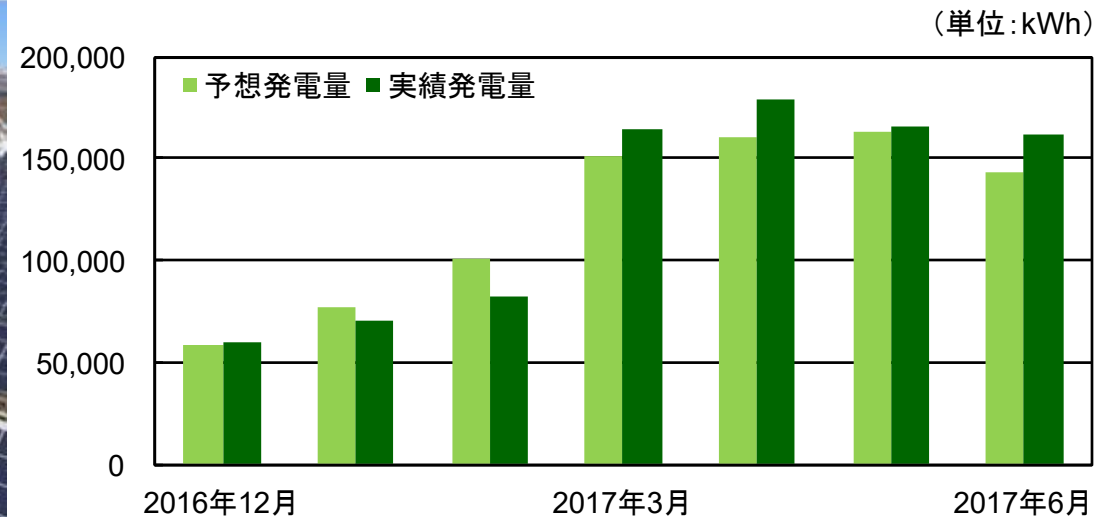
所在地	北海道紋別市 元紋別
土地面積	48,946.89㎡
運転開始日	2014年2月3日
パネル出力	約1.40MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年2月2日
売電先	北海道電力(株)



個別発電所の概要

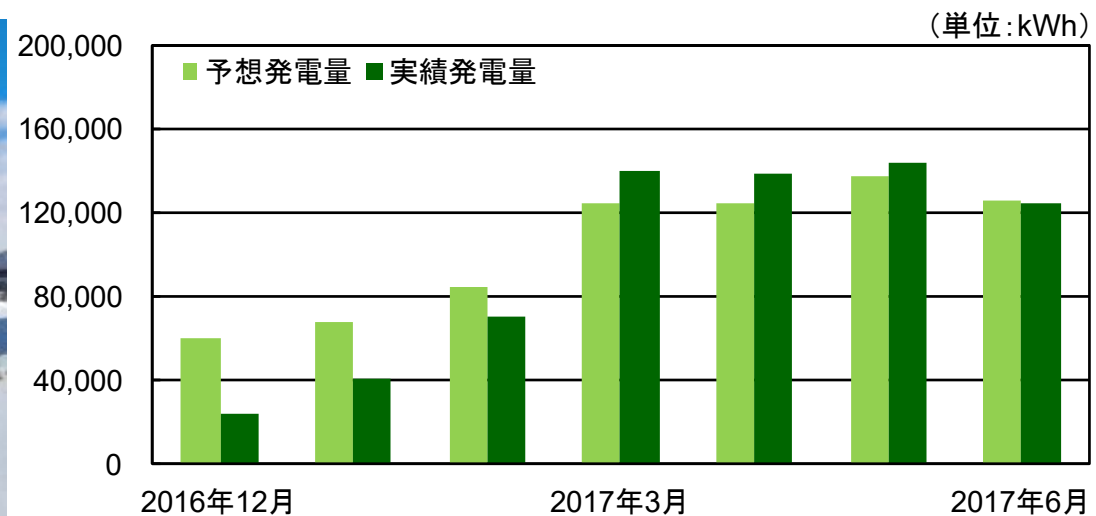
■ E-03 いちご室蘭八丁平ECO発電所

所在地	北海道室蘭市 八丁平
土地面積	35,801.00㎡
運転開始日	2014年3月3日
パネル出力	約1.24MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年3月2日
売電先	北海道電力(株)



■ E-04 いちご遠軽清川ECO発電所

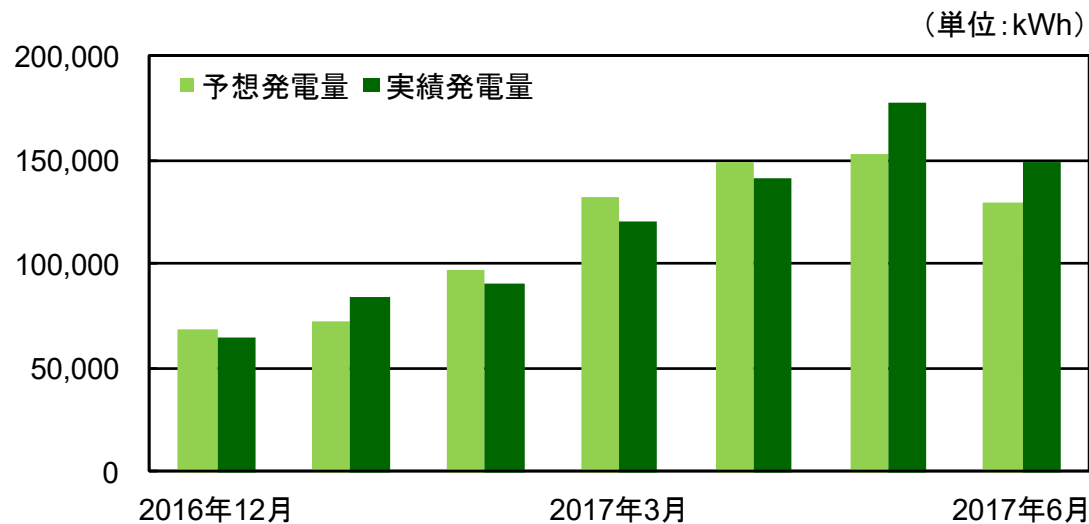
所在地	北海道紋別郡 遠軽町清川
土地面積	27,164.16㎡
運転開始日	2014年3月4日
パネル出力	約1.12MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年3月3日
売電先	北海道電力(株)



個別発電所の概要

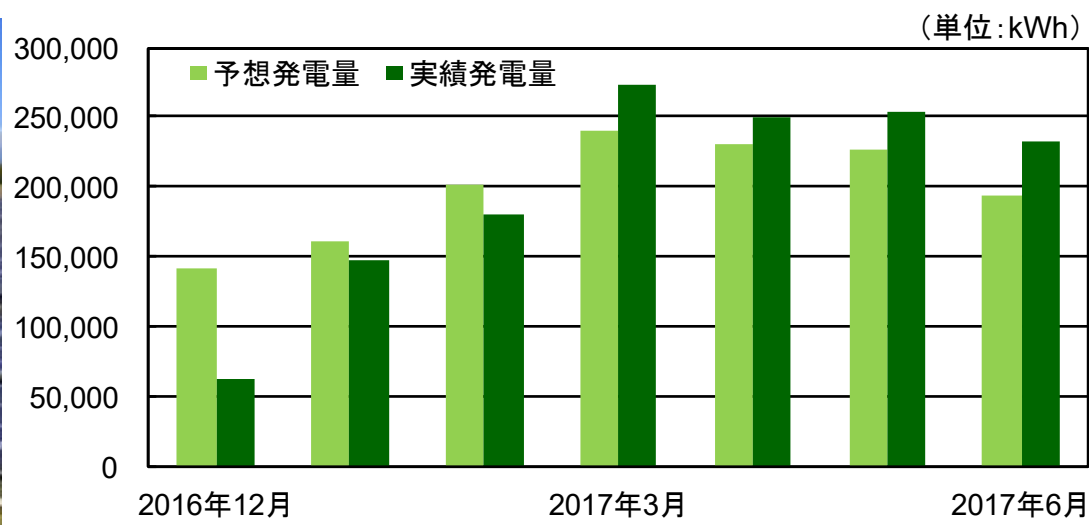
■ E-05 いちご伊予中山町出渕ECO発電所

所在地	愛媛県伊予市 中山町出渕
土地面積	26,260.77㎡
運転開始日	2014年4月2日
パネル出力	約1.23MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年4月1日
売電先	四国電力(株)



■ E-06 いちご中標津緑ヶ丘ECO発電所

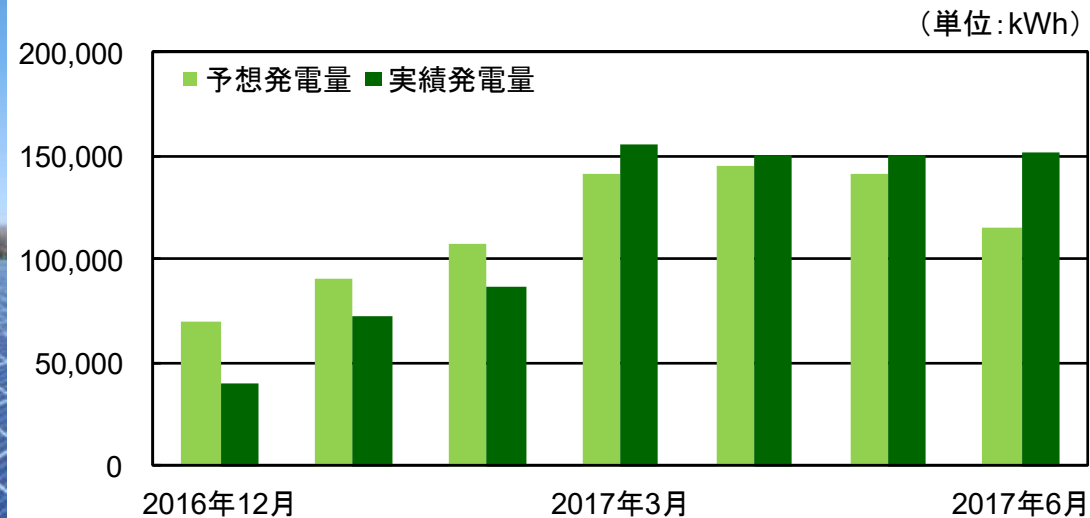
所在地	北海道標津郡 中標津町緑ヶ丘
土地面積	54,870.00㎡
運転開始日	2014年11月4日
パネル出力	約1.93MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年11月3日
売電先	北海道電力(株)



個別発電所の概要

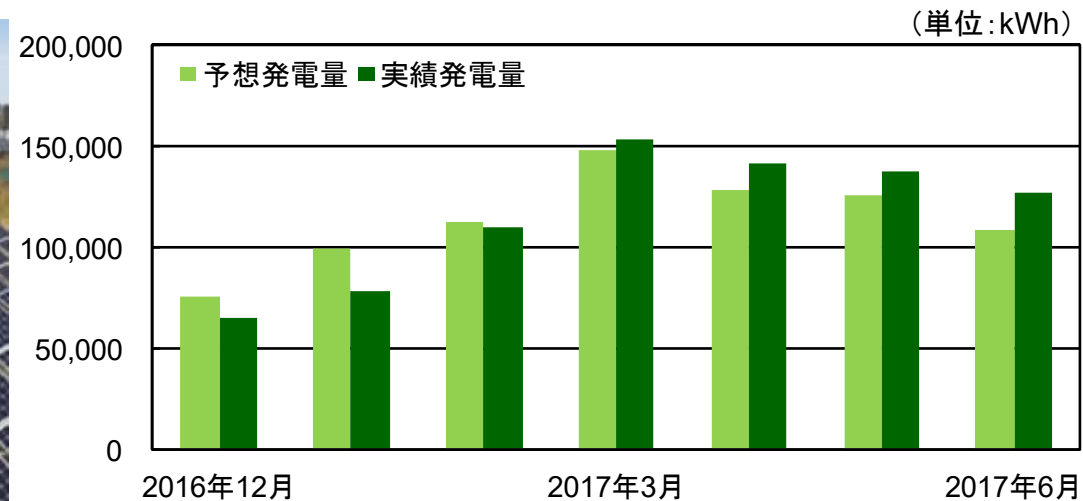
■ E-07 いちご安平遠浅ECO発電所

所在地	北海道勇払郡 安平町遠浅
土地面積	29,730.72㎡
運転開始日	2014年12月2日
パネル出力	約1.16MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年12月1日
売電先	北海道電力(株)



■ E-08 いちご豊頃ECO発電所

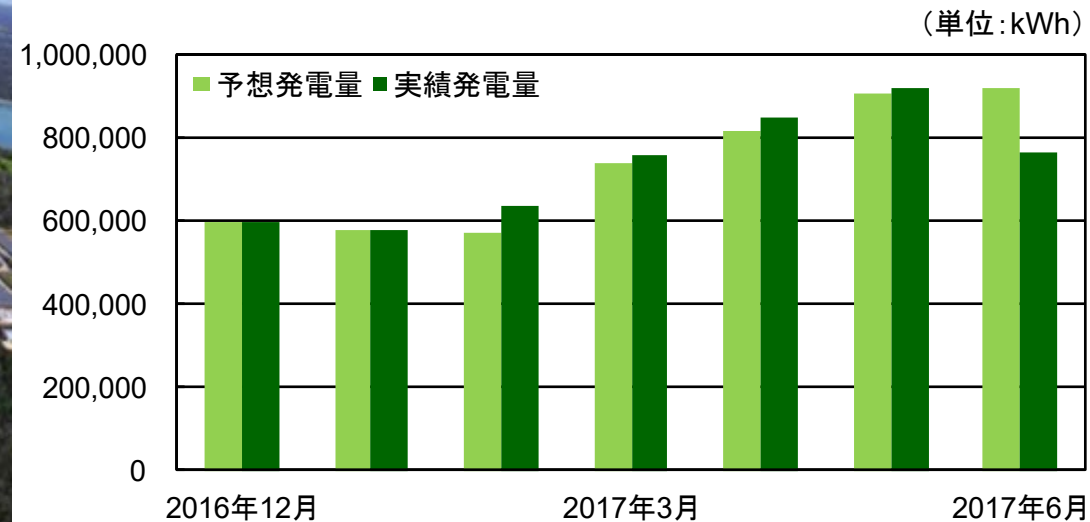
所在地	北海道中川郡 豊頃町豊頃
土地面積	29,004.00㎡
運転開始日	2014年12月4日
パネル出力	約1.02MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年12月3日
売電先	北海道電力(株)



個別発電所の概要

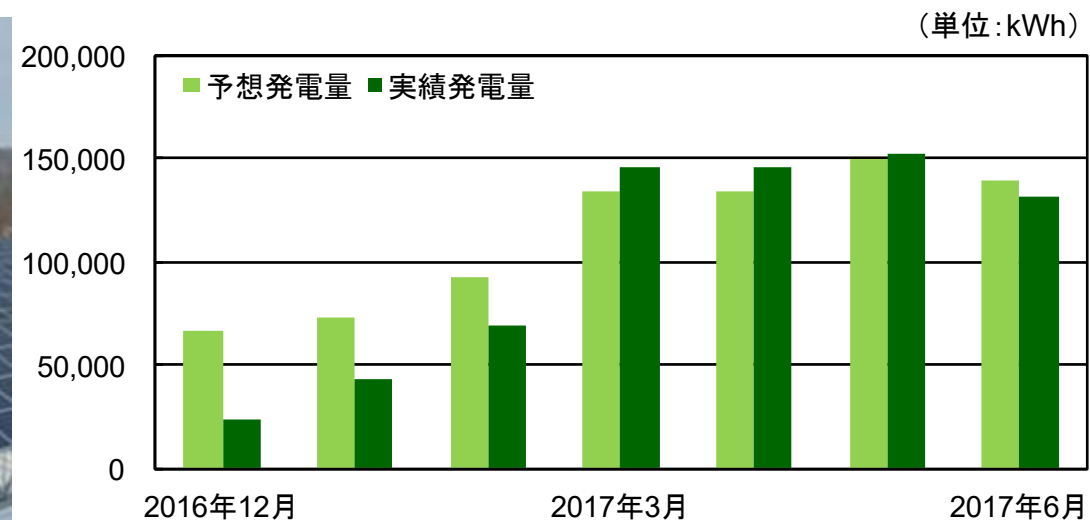
■ E-09 いちご名護二見ECO発電所

所在地	沖縄県名護市 字二見
土地面積	146,294.00㎡
運転開始日	2015年2月2日
パネル出力	約8.44MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2035年2月1日
売電先	沖縄電力(株)



■ E-10 いちご遠軽東町ECO発電所

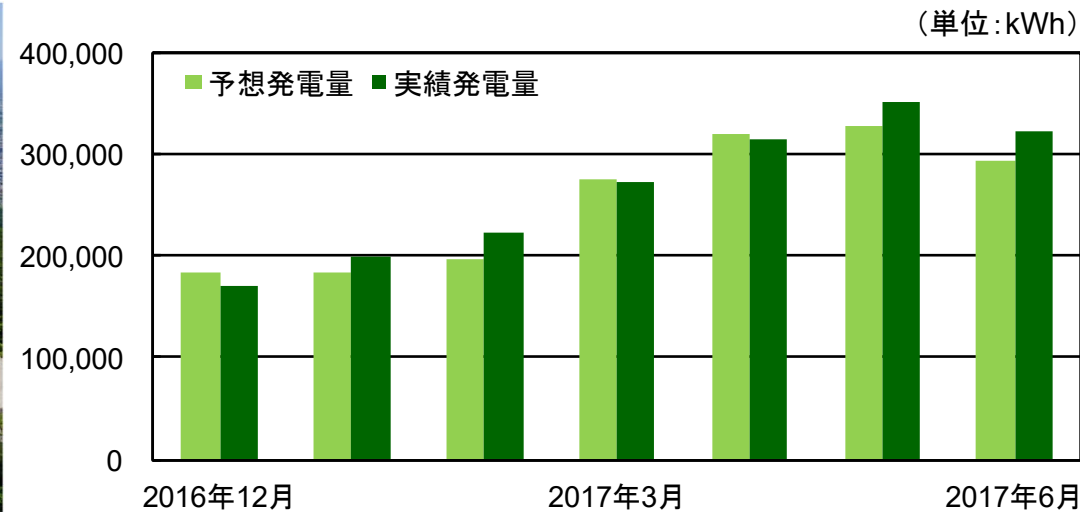
所在地	北海道紋別郡 遠軽町東町
土地面積	46,329.00㎡
運転開始日	2015年2月3日
パネル出力	約1.24MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2035年2月2日
売電先	北海道電力(株)



個別発電所の概要

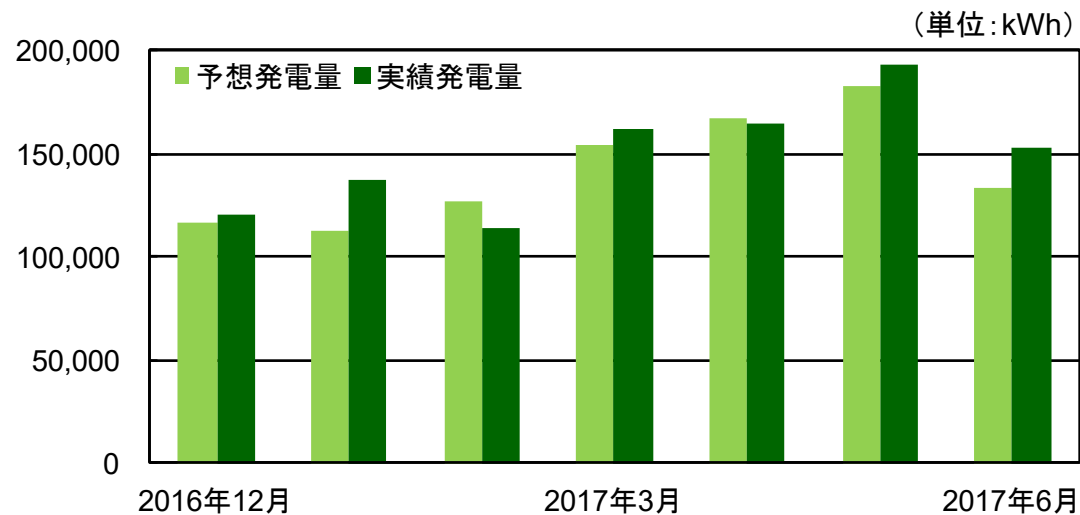
■ E-11 いちご高松国分寺町新居ECO発電所

所在地	香川県高松市 国分寺町新居
土地面積	79,340.00㎡
運転開始日	2015年6月2日
パネル出力	約2.43MW
売電価格	36円 / kWh
現売電契約 終了日	2035年6月1日
売電先	四国電力(株)



■ E-12 いちご都城安久町ECO発電所

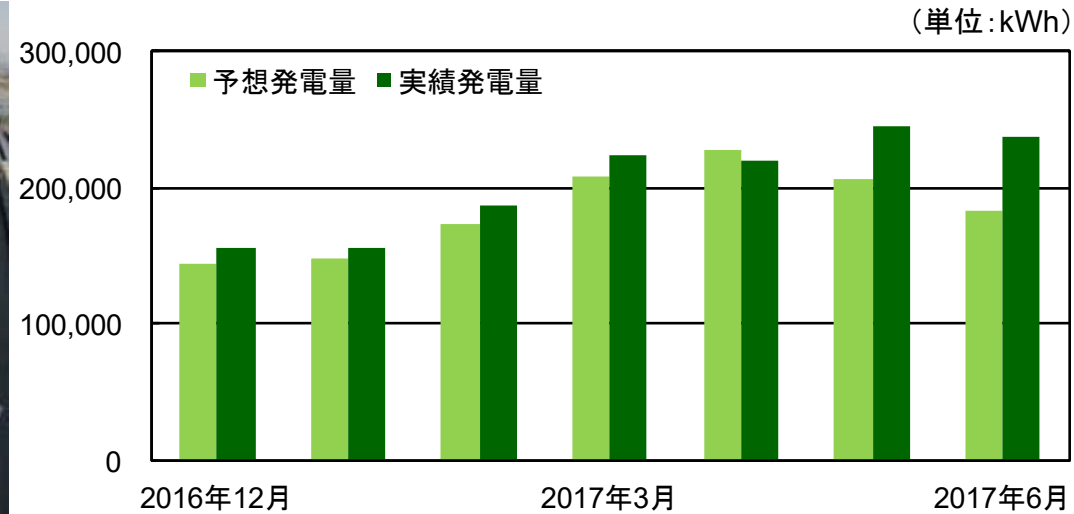
所在地	宮崎県都城市 安久町
土地面積	94,165.00㎡
運転開始日	2015年7月8日
パネル出力	約1.44MW
売電価格	36円 / kWh
現売電契約 終了日	2035年7月7日
売電先	九州電力(株)



個別発電所の概要

■ E-13 いちご豊川御津町佐脇浜ECO発電所

所在地	愛知県豊川市 御津町佐脇浜
土地面積	19,393.00㎡
運転開始日	2015年9月16日
パネル出力	約1.80MW
売電価格	32円 / kWh
現売電契約 終了日	2035年9月15日
売電先	中部電力(株)



(2017年7月取得)

■ E-14 いちご山口秋穂西ECO発電所

所在地	山口県山口市 秋穂西字南横浜
土地面積	19,815.38㎡
運転開始日	2015年12月7日
パネル出力	約1.24MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2035年12月6日
売電先	中国電力(株)



(2017年7月取得)

■ E-15 いちご山口佐山ECO発電所

所在地	山口県山口市 佐山字浜附二
土地面積	43,621.00㎡
運転開始日	2016年4月6日
パネル出力	約2.35MW
売電価格	36円 / kWh
現売電契約 終了日	2036年4月5日
売電先	中国電力(株)



Appendix

再生可能エネルギー固定価格買取制度(FIT)とは

FIT(Feed – In Tariffの略)の概要

- ✓ 太陽光、風力等の再生可能エネルギーの普及に向け、一定の設備認定を受けた再生可能エネルギーにより発電された電気を電力会社との接続契約締結の上、固定価格にて買い取ることを国が約束する制度であり、一度適用された価格は調達期間(太陽光の場合20年)にわたって保証される
- ✓ 長期で保証されている買取価格(売電価格)は年度毎に見直され、接続申込日、系統関係に関する契約締結日等により決定される

年度 (4/1～3/31)	買取価格 (1kWh当たり)	買取期間
2012年度	40円	20年
2013年度	36円	20年
2014年度	32円	20年
2015年度(4/1～6/30)	29円	20年

年度 (4/1～3/31)	買取価格 (1kWh当たり)	買取期間
2015年度(7/1～3/31)	27円	20年
2016年度	24円	20年
2017年度	21円(※)	20年

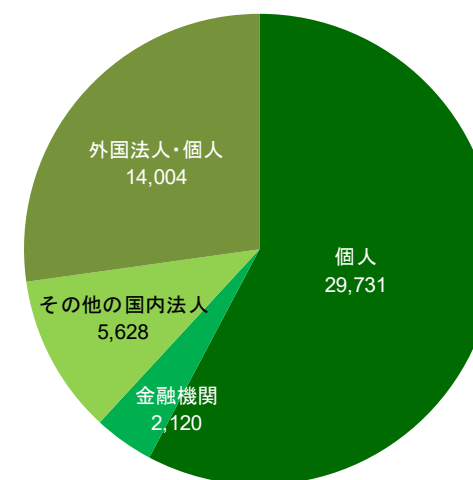
(※)2MW以上の非住宅用太陽光については入札制に移行し、落札した価格が買取価格
発電量10kW以上の設備にて発電された電力の買取価格(消費税別)
出典：経済産業省 資源エネルギー庁HP

投資主の状況(2017年6月30日時点)

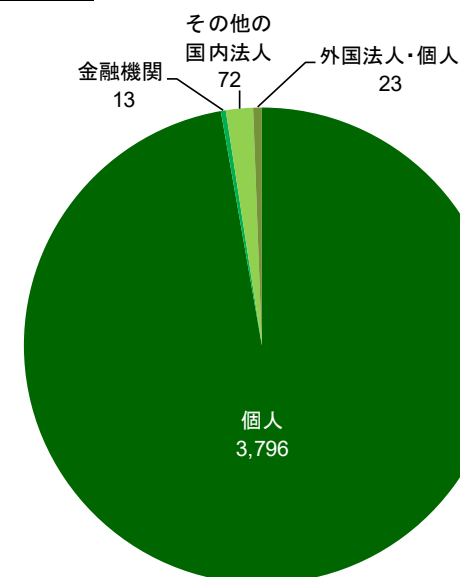
■ 主要投資主

氏名または名称	所有投資口数	比率
1 いちごトラスト・ピーティーイー・リミテッド	7,897	15.3%
2 いちご株式会社	3,000	5.8%
3 MACQUARIE BANK LIMITED-MBL LONDON BRANCH	2,261	4.4%
4 CGML-LONDON EQUITY	2,102	4.1%
5 GOLDMAN, SACHS & CO. REG	827	1.6%
6 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	760	1.5%
7 個人投資主	500	1.0%
8 株式会社大谷アセットマネジメント	354	0.7%
9 個人投資主	342	0.7%
10 富士電波工業株式会社	338	0.7%
合計	18,381	35.7%

■ 所有者別投資口数

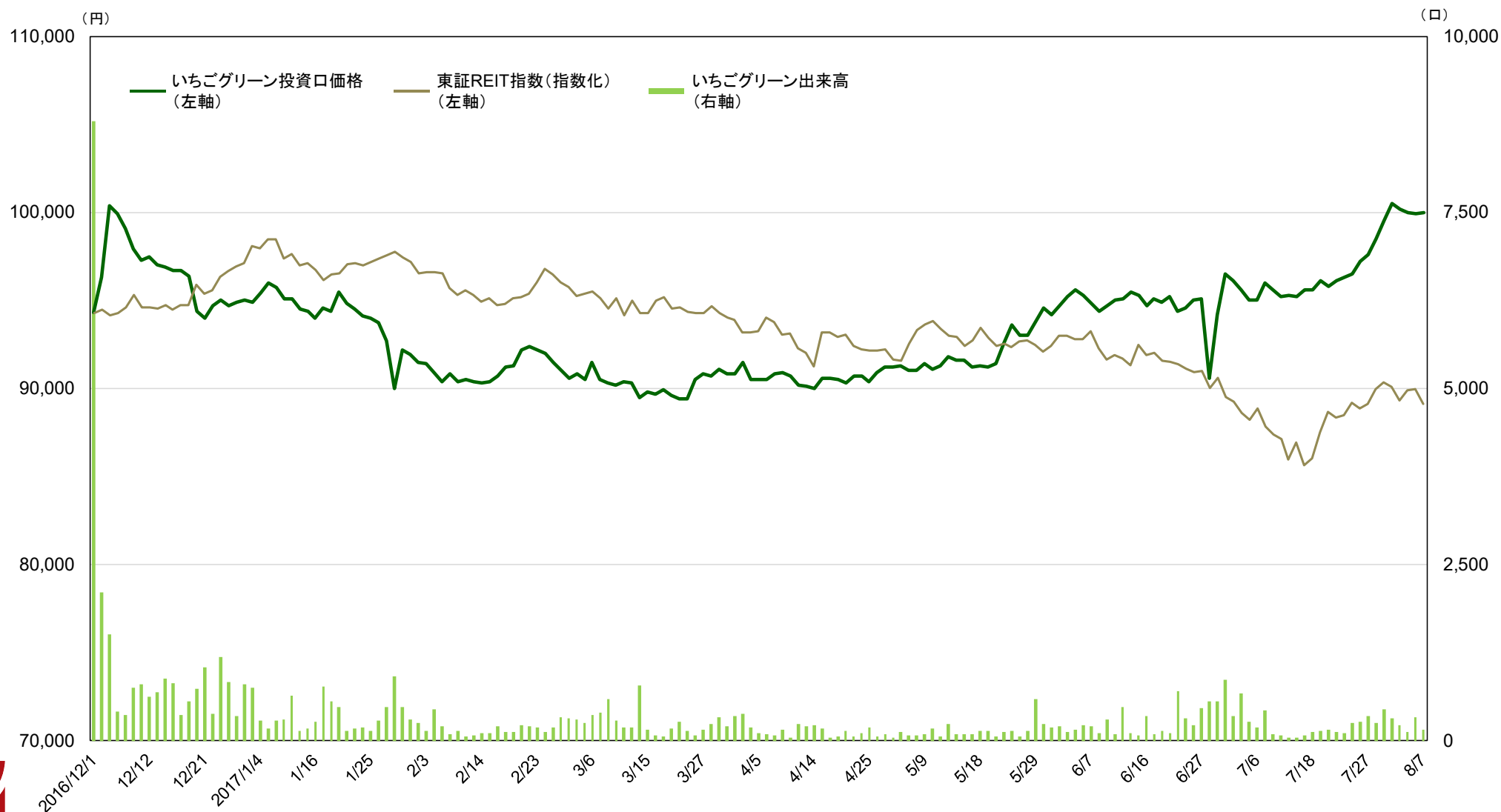


■ 所有者別投資主数



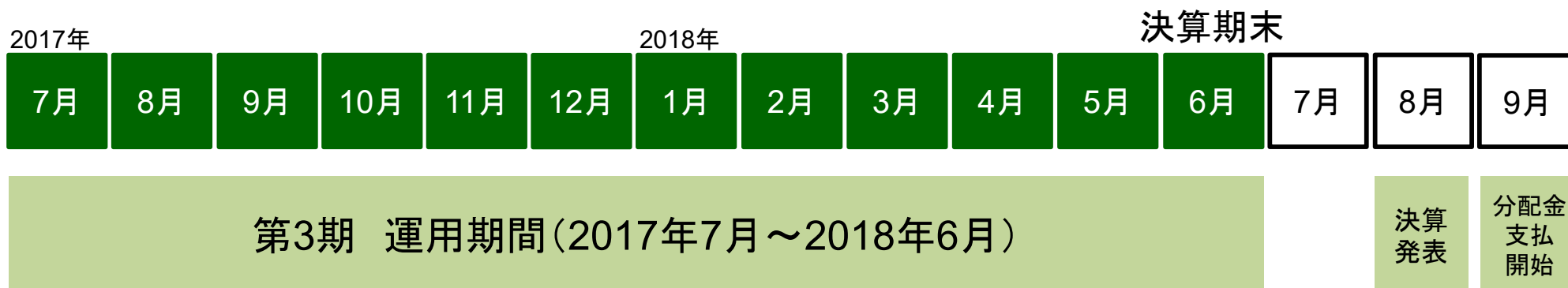
投資口価格の推移(2016年12月1日～2017年8月7日)

2016年12月1日付 東証インフラ市場に上場(証券コード9282)



年間スケジュール

季節変動による決算期単位の収益のぶれを考慮し、各期の営業期間を1年間と定め、決算期は6月



投資法人概要

■ 投資法人

名称	いちごグリーンインフラ投資法人
証券コード	9282
所在地	東京都千代田区内幸町一丁目1番1号
執行役員	長崎 真美
決算期	6月(中間決算期は12月) ※ 第2期は2016年10月～2017年6月、但し実質的な運用期間は2016年12月～2017年6月

■ 資産運用会社

会社名	いちご投資顧問株式会社
代表執行役社長	織井 渉
登録・加入協会	金融商品取引業 関東財務局長(金商)第318号 (第二種金融商品取引業、投資助言・代理業、投資運用業) 一般社団法人投資信託協会会員

- 本資料は、情報提供を目的としたものであり、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。本投資法人の投資証券のご購入に当たっては、各証券会社にお問い合わせください。
- 本資料の内容については、将来の予測に関する記述が含まれていますが、こうした記述は、将来の本投資法人の業績、経営成績、財政状態等を保証するものではありません。また、本投資法人の実際の業績は、さまざまな要素により、本説明会資料における見通しとは大きく異なる可能性があります。よって、これら見通しのみにも全面的に依拠することはお控えいただくようお願いいたします。
- 本資料は弊社が信頼するに足りると思われる各種情報に基づいて作成しておりますが、弊社はその正確性および完全性を保証するものではありません。
- 本資料は予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、予めご了承下さい。
- なお、弊社の事前の承諾なしに、本資料に掲載されている内容の複製、転用等を行うことを禁止いたします。



【お問合せ】

いちご投資顧問株式会社

いちごグリーンIRデスク

TEL:03-3502-4854 FAX:03-3502-4835

ir_green@ichigo.gr.jp

www.ichigo-green.co.jp